

令和7年度 美祢市人権教育ふれあい講座・リーダー講座



共に学び！共に生きる！



～一人ひとりの人権が尊重された心豊かな地域社会の実現に向けて～

【第6講座を開催して】

11月28日（金）、美祢市民会館大ホールにおいて、令和7年度美祢市人権教育ふれあい講座（第6講座）を開催しました。

『アンコンシャスバイアス』をテーマとして、下関市立大学教職教養機構 教授 石川 朝子（いしかわ ともこ）氏から、「私にある？無意識の思いこみ～アンコンシャスバイアス？マイクロアグレッション？～」と題して、御講演いただきました。



自身の経験からできている無意識の思いこみ（アンコンシャスバイアス）が、知らないうちに誰かを傷つけてしまうこともあるというお話から、どうすればそれを少しでも防ぐことができるのか、考えさせられる内容でした。受講者の中でも気付けるようになりたいと感じた人が多かったようです。

【受講者の主な感想】

- 聞きなれないことばだったがとてもハッと話す話で自分自身を含め他者を大切にするために見直したいと思います。
- わかりやすい講座で、自分も無意識に人を傷つけているかも、と考えるきっかけになりました。
- 最終回の講座 また新たな発見があり、とてもよかった。無意識のうちに使った言葉や行動について考えさせられた。意識を常に持たなければいけない、という難しさ…ちょっとストレス。思い込み…たくさんある。悪意のない小さな攻撃…なるほど！勉強になりました。
- 最初のクイズで自分にも無意識の固定観念があることに驚きました。アンコンシャスバイアスに気づいたら、振り返り、考え方を見直し、実行に移す事でより良い行動に繋げて行きたいです。
- 自分たちの中にある思い込みによって、誰かを傷つけている可能性があることに改めて気付いた。教職員として、改めて自身の言動を見直し、生徒と関わっていきたいと思う。
- アンコンシャスバイアスについて、言葉は知っているつもりでも、しっかりと話を聞いて学んだことはなかったので、とても勉強になりました。専門の方からお話いただくことで、はっと

させられることも多かったです。一つ質問で、中学校でジェンダーの授業をしたときに、「逆にジェンダーバイアスを植え付けてしまうのでは」という意見がありました。そのような授業にならないために、気をつけたらいいこと、工夫したらいいことなどあったら教えていただきたいです。

- 自分にも確かにアンコンシャスバイアスがあります。講演を聞きながら心当たりがありました。無意識の思い込みの存在を知った上で、日頃の行動を振り返ることが大切だと聞き、心がけたいと思いました。
- “マイクロアグレッション”、そういう言葉で意識すると気付かないでいる些細な事に目が向けられることがわかりました。多く人の多様な立場を少しでも想像していきたいと思います。
- アンコンシャスバイアスという言葉は初めて知りました。無意識に人を気付つけているかもしれないと思いました。良かれと思ったことも相手を傷つけているかもしれない反面、それが相手にとって喜ばれる言葉もあると思い、その判断がとても難しいと感じました。どのように判断し、言葉がけを行えば良いのか、分からなかなりそうな気がします。立ち止まって振り返ることが大切と言う言葉も意識しつつも、中々難しいことだと思いました。大変勉強になりました。ありがとうございました。
- 講座を受ける中で、自分の中にも無意識な思い込みがあることを知りました。無意識ということと、思い込みを意識して失くすということは難しいかもしれませんが、会話をするときや、文書を考えるときなど、何かアウトプットをする際は今回の研修を頭の隅に置いて、一瞬考える癖をつけたいなと思いました。
- とても考えさせられる講座でした。自分自身も、学校現場でも子どもたちや教職員たちにも学ぶべきことだと思いました。特にマイクロアグレッションは、初めて聞く言葉でしたが、身近に感じることの多いことでした。先生の言われた、「振り返ること」を大切にしていきたいと思います。
- 普段何気なく使っている言葉に、一層敏感になりたいと感じた。
- 最近よく聞くようになったアンコンシャスバイアス、とてもわかりやすくてためになりました。無意識だから怖いなと思いました。まずは気づくことが大切なので、日常生活や職場で気にかけていきたいと思います。
- 日常生活を振り返り、思い当たることが多々あります。今後は可能な限り気をつけて人との関りに気をつけたい。
- 「良かれと思って」「相手の受け取り方」思い当たることがあり気をつけなければと思いました。ありがとうございました。
- とてもわかりやすく、時間があっという間でした。
- 誰もが行きやすい世界をつくるためにも、地震の言動を振り返ることが大切だと思った。
- 事例も多く分かりやすかった。刷り込まれた意識を変えるのはなかなか難しいですが言葉に出す時一旦考えることも大切だと思った。